

様式第2号（第5条関係）

令和 6年12月26日

出張報告書

栗山町議会議長 鵜川 和彦 様

栗山町議会議員

鵜川 和彦



このたび、下記のとおり出張いたしましたので報告します。

記

- 1 期 日 令和 6年11月28日～11月29日
- 2 出張先 中標津町
- 3 調査事項 議会改革特別委員会における「議員の活躍を担保できる報酬の調査」について
・議員報酬改正までの審議内容等について
- 4 関係書類 別紙のとおり



日 時	令和6年11月29日 10:00～11:30
視 察 先	中標津町議会
調査事項	町村議会議員報酬の改定に関する調査
対 応 者	議長、副議長、他議員5名、事務局2名
1. 視察目的 2. 視察内容 ① 背 景 ② 特 徴 3. 主な質疑 4. 考 察 (感想、政策提 言、課題など)	前日に後藤議長をはじめ江口議会運営委員長他若手のみなさんと懇談会をして、懇親を深めました。後藤議長のご配慮には、心から感謝します。 中標津町議会の雰囲気は、町と同じく向上心があり、根室管内のリーディングタウンとしての誇りと気概を感じました。 報酬の話については、当栗山町議会と同じように「報酬をあげる合理的な理由」を探してそれに近付けることのように感じました。必ずこういう時には、中心人物いわゆるキーマンが必要で、その役割を江口議会運営委員長が担っていました。1人ずつ面談し、議員活動をチェックして、報酬増を勝ち取ったバイタリティには、ただただ感服するのみである。当栗山町議会と目指すところは、同じであり自信を深めて帰ってきました。 これから、当議会が長年培ってきた、住民とのチャンネルを活かしてやって行くのみである。中標津町議会のみなさん、大変お世話になりありがとうございました。